

北海道開拓を語る講演会

明治34年より開拓が始まり、120年を経て現在の下川町は？

高鷲開拓記念館主催の『北海道開拓を語る講演会』が、令和6年4月13日(土)に高鷲町民センター研修室でありました。今回も令和3年11月10日の開催と同様に、高鷲町中洞在住の往明寺住職 仲谷俊昭 様の『北海道開拓の報告』でした。町民約30人の参加があり、仲谷講師のお話を熱心に聞いていました。

第1部は、北海道上川郡下川町の町制100周年記念映画『山は萌える、人は歩む、しもかわ』がビデオで上映され、北海道下川村の誕生から戦中・戦後を通じて下川町へと発展した様子が映し出された。



下川町の名前の由来は名寄川に2本の支流が流れており、その一つが下川とされたといわれているからです。「下川」という地名は当時からあったのではなく、道内の他地域同様、地名の由来は、アイヌ語による。下川市街の北西部で名寄川に合流しているパンケ川沿岸一帯をアイヌ語で「パンケヌカナン」と呼んでいたことから、それを意識して付けられました。町内面積は、9割が森に囲まれ、内陸性の気候が特徴。夏になると30度、冬はマイナス30度と寒暖差が約60度もあります。

かつては農林業および鉱業（銅などを産出した下川鉱山、金や銀が採れた珊瑚鉱山）で繁栄し、人口はピーク時の1960年（昭和35年）には15,555人に達した。鉱山の閉鎖など産業構造の変化とともに過疎化が進んで人口が減少し、現在の人口はピーク時の5分の1を下回っている。2000年代に入って「持続可能な地域社会の実現」を掲げて、バイオマスを含む森林資源の活用とそれによるエネルギー自給率の向上、集住によるコンパクトタウン化などに取り組んみ、2017年には、国際連合が提唱した持続可能な開発目標（SDGs）に基づく「ジャパンSDGsアワード」第1回で総理大臣賞を受賞しました。

スキージャンプが有名で、郊外にはミディウムヒル（K点65m）、スモールヒル（K点40m、26m）、ミニヒル（K点8m）と4つのジャンプ台がある。出身者や北海道下川商業高等学校の卒業生からは、スキージャンプやノルディック複合競技において、ワールドカップ大会やオリンピックの日本代表選手が選抜されています。

近年は移住促進も盛んで、下川町内の移住者起業も増えている。主な移住サポートはtanoshimo（タノシモ）というサイトから発信されています。移住を伴う起業サポートとし

て、起業型地域おこし協力隊「シモカワベアーズ」も設立されています。

また農業では、一見厳しい環境のように見えますが、農業も盛んで甘いフルーツトマトや高級食材であるホワイトアスパラ、「ハルユタカ」という小麦などを作っています。

第2部は、仲谷住職が、今でも北海道下川町の『名願寺』へ布教のためにたびたび行かれると聞いて、講演をして頂きたいとお願いしましたところ、快く引き受けて頂きました。



講演の内容は、最初が『北海道開拓から 100 年』その歴史と歩みを話され、北海道には開拓者の出身地の名前や風土・文化が残っていると述べられ、次に高鷲出身者の北海道開拓の話『古屋達造氏の日記』を中心に話された。

明治 34 年、アイヌ人の北風磯吉さんの案内で、手塩国川上郡名寄村上名寄の 17 線に入植しました。

翌 35 年の 2 年目には高鷲から 4 人、北濃村から 22 名の方が入植され、さらに以前屯田兵として開拓に従事されていた藤原治郎左衛門が入植され、馬を使って開墾したり、米作を行ったりして開拓に貢献されました。このときの入植者数は 48 戸 72 人でありました。ただ開拓団には警察や医者、役場がなかったそうです。

3 年目の 36 年には、開拓民は大工や柚人以外に鮭の塩漬けなどで収入を得るようになり、明治 37 年には学校や仏教道場ができ、4 年目には米が 10 俵とれ、236 円の収入がありました。

5 年目に成功検査があり、上名寄 17 線の開拓は終了し、郡上からは 1505 人が入植しました。古屋太郎左衛門が入植してからは、1041 人の入植者がありました。

昭和 24 年 12 月 1 日に町制が施行、下川町となります。

下川町では国内の旧姉妹都市そして岐阜県高鷲村（現・岐阜県郡上市高鷲町）でしたが、高鷲村が合併により解消しました。現在の友好交流協定を結んでいる所は京都府京丹波町、海外の友好都市では、カナダの ケノーラ（オンタリオ州）となっています。

講演は 2 時間にも及びましたが、皆さんは熱心に講演をお聞きになっていました。

なお、現在は本文中にも述べましたが、高鷲村と下川町との姉妹提携はありませんが、交流は毎年あり、高鷲村を母村としておられる下川町から多くの方が訪問されています。また、高鷲からも下川町を訪れています。

今後も両町の発展と交流を願っています。

お知らせ

5 月 26 日（日）1 時半から高鷲文化財保護協会の総会を予定しています。会員の皆さんのご参加をお願いします。